

貝塚市立学校屋内運動場 GHP 空調設備保守点検業務委託 仕様書

1 業務場所

貝塚市小瀬 1-25-5	東小学校屋内運動場
貝塚市津田南町 1-1	津田小学校屋内運動場
貝塚市脇浜 4-6-1	西小学校屋内運動場
貝塚市地藏堂 286	南小学校屋内運動場
貝塚市中町 4-1	北小学校屋内運動場
貝塚市三ツ松 1048	木島小学校屋内運動場
貝塚市木積 2032	葛城小学校屋内運動場
貝塚市麻生中 854	中央小学校屋内運動場
貝塚市三ツ松 2020	永寿小学校屋内運動場
貝塚市二色 1 丁目 3-1	二色学園屋内運動場
貝塚市東山 5 丁目 11-1	東山小学校屋内運動場
貝塚市加神 1-5-1	第一中学校屋内運動場
貝塚市福田 100	第二中学校屋内運動場
貝塚市東山 7 丁目 4-1	第三中学校屋内運動場
貝塚市橋本 1385	第四中学校屋内運動場
貝塚市二色 2 丁目 3-1	旧第五中学校屋内運動場

2 業務範囲

- (1) GHP 空調 一式
- (2) 業務期間は令和 8 年 6 月 1 日から令和 11 年 5 月 31 日
- (2) 業務期間中、当該機器が常に正常に作動するように点検及び保守管理を行う。
また、指定した期間にフロン漏洩点検を行う。
機器の不具合、異常で委託者（以下「甲」という。）からの緊急呼び出しに対して、
受託者（以下「乙」という。）は技術者を派遣し、初期対応を行う。
- (3) 軽微な消耗部品（パイロットランプ、ビス、ナット、ボルト等をいう。）及び交換作業
- (4) 機器摺動部分の注油（軽微なものに限る）
- (5) 点検及び緊急対応で有償の修理等が必要と判断された場合は別契約とし、見積作成までを本契約内で行う。

3 各学校空調機器規格

設置校	機器名称	型式	仕様		台数	設置場所	フロン漏洩 点検
			(冷)	(暖)			
東小	GHP室外機	U-GB560S3SD	59.6kw	47.5kw	4台	屋外(地上)	期間B
東小	GHP室内機	S-G160TS1	16.0kw	18.0kw	12台	屋内(天吊り)	
津田小	GHP室外機	U-GB560S3SD	59.6kw	47.5kw	4台	屋外(地上)	期間B
津田小	GHP室内機	S-G160TS1	16.0kw	18.0kw	12台	屋内(天吊り)	
西小	GHP室外機	U-GB560S3SD	59.6kw	47.5kw	4台	屋外(地上)	期間B
西小	GHP室内機	S-G160TS1	16.0kw	18.0kw	12台	屋内(天吊り)	
南小	GHP室外機	U-GB560S3SD	59.6kw	47.5kw	4台	屋外(地上)	期間B
南小	GHP室内機	S-G160TS1	16.0kw	18.0kw	12台	屋内(天吊り)	
北小	GHP室外機	U-GB560S3SD	59.6kw	47.5kw	4台	屋外(地上)	期間B
北小	GHP室内機	S-G160TS1	16.0kw	18.0kw	12台	屋内(天吊り)	
木島小	GHP室外機	U-GB560S3SD	59.6kw	47.5kw	4台	屋外(地上)	期間B
木島小	GHP室内機	S-G160TS1	16.0kw	18.0kw	12台	屋内(天吊り)	
葛城小	GHP室外機	U-GB560S3SD	59.6kw	47.5kw	4台	屋外(地上)	期間B
葛城小	GHP室内機	S-G160TS1	16.0kw	18.0kw	12台	屋内(天吊り)	
中央小	GHP室外機	U-GB560S3SD	59.6kw	47.5kw	4台	屋外(バルコニー)	期間B
中央小	GHP室内機	S-G160TS1	16.0kw	18.0kw	12台	屋内(天吊り)	
永寿小	GHP室外機	U-GB560S3SD	59.6kw	47.5kw	4台	屋外(バルコニー)	期間B
永寿小	GHP室内機	S-G160TS1	16.0kw	18.0kw	12台	屋内(天吊り)	
二色学園	GHP室外機	U-GB560S3SD	59.6kw	47.5kw	4台	屋外(地上)	期間B
二色学園	GHP室内機	S-G160TS1	16.0kw	18.0kw	12台	屋内(天吊り)	
東山小	GHP室外機	U-GB560S3SD	59.6kw	47.5kw	4台	屋外(地上)	期間B
東山小	GHP室内機	S-G160TS1	16.0kw	18.0kw	12台	屋内(天吊り)	
一中	GHP室外機	U-GB560U1D	49.2kw	45.6kw	4台	屋外(地上)	期間C
一中	GHP室内機	S-G160TS1	16.0kw	18.0kw	12台	屋内(天吊り)	
二中	GHP室外機	U-GB560S3SD	49.2kw	45.6kw	4台	屋外(地上)	期間C
二中	GHP室内機	S-G160TS1	16.0kw	18.0kw	12台	屋内(天吊り)	
三中	GHP室外機	U-GB560S3SD	49.2kw	45.6kw	4台	屋外(バルコニー)	期間C
三中	GHP室内機	S-G160TS1	16.0kw	18.0kw	12台	屋内(天吊り)	
四中	GHP室外機	U-GB560S3SD	49.2kw	45.6kw	4台	屋外(地上)	期間C
四中	GHP室内機	S-G160TS1	16.0kw	18.0kw	12台	屋内(天吊り)	
旧五中	GHP室外機	U-GB560S3SD	49.2kw	45.6kw	4台	屋外(地上)	期間C
旧五中	GHP室内機	S-G160TS1	16.0kw	18.0kw	12台	屋内(天吊り)	

※決定業者についてはGHP空調設備に関する図面、仕様書の貸出については可とする。

※GHP空調設備の燃料は【LPG（液化石油ガス）プロパンガス】である。

室内機はアリーナ床面から約10mが下端レベルである。

4 業務方法

(1) 点検回数は業務期間中の以下の期間で各1回の計2回とする。

[期間A] 令和8年6月1日から令和9年3月31日まで

[期間B] 令和9年4月1日から令和10年3月31日まで

[期間C] 令和10年4月1日から令和11年3月31日まで

(2) 点検項目は別紙1に記載のとおりとする。

フロン漏洩点検については、「3 各学校空調機器規格」で指定した期間中に以下の方法で行う。

①フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（平成13年法律第64号）第16条第1項の規定に基づく経済産業省環境省告示第13号（平成26年12月10日）に係る点検を1回行う。

②フロン類及び第一種特定製品の専門点検の方法について十分な知見を有する者が検査を自ら行い又は検査に立ち会うこと。

③点検の終わった機器にフロン排出抑制法に基づく3年に1度の定期点検が済みであることがわかるシールを貼付すること。（点検実施日、点検事業者名、技術者名も明記すること。）

(3) 各期間の点検作業完了後、それぞれの期間内で報告書を2部作成のうえ、1部を提出し1部は乙において保管すること。

5 資格

(1) フロン漏洩点検を行う者は、以下のいずれかに該当すること。

①第一種又は第二種冷媒フロン類取扱技術者

②一定の資格等を有し、かつ、点検に必要な知識等の習得を伴う講習を受講した者

(2) 契約時、資格を確認できる書類（資格証、受講証明書等）の写しを1部提出すること。

6 保守点検作業

(1) 作業日程を事前に甲と打ち合わせ承認を得てから、その日程に従って実施する。

また契約期間中における空調機器等の不具合、異常で甲からの呼び出しに対しては、乙はすみやかに技術者を派遣し、点検または調整を実施するものとする。

この費用は本保守点検業務に含めるものとする。

基本的には平日日中の作業を可とするが、点検に伴い断水、校舎の一部の停電、過度な騒音

が発生する場合には甲との協議の上で作業日を決定するものとする。

(2) 作業前に現場の状況及び設備などの必要事項を充分チェックして熟知しておき、事故のないように努める。

なお、作業中の事故については、乙の責とする。

(3) 作業範囲、内容その他について、疑義が生じた時は、甲の指示を受けるものとする。

(4) 作業に要する材料及び機器は、乙の負担とする。

(5) 点検等に必要な消耗品、工具、試験器具及び軽微な消耗品の交換等については、乙の負担とし、乙の責めによらない機器の破損又は老朽化による機器の取替については、甲の負担とする。

乙は契約の範囲を超える修理等の必要を発見したときは、直ちに甲に報告し、その指示に従わなければならない。

原因の特定及び修理費用の見積り作成は本保守点検業務に含めるものとする。

(6) 作業中に施設の設備等に損害を与えたときは、速やかに甲に報告するとともに賠償の責を負うものとする。

(7) 作業に適正を欠くと認められるときは、乙の負担において対処するものとする。

(8) 報告書は点検表(任意様式で可)及び点検状況が分かる状況写真を作成すること。

(9) 本仕様書に明記無き事項といえども、空調設備運転機能上、点検調整等を必要とするものは、本契約に含まれるものとする。

その他本仕様書に記載のない事項については、甲、乙双方協議の上、定めるものとする。

(10) 学校敷地内への車両の乗り入れは可とする。ただし、駐車場所については、甲が指定する場所への駐車とする。

(11) 点検時に使用する「水」「LPG」「電気」等については支給するものとする。

別紙 1

点検項目

(1) エンジン

- ・ 起動の具合
- ・ 給排気と、ブロバイ・排気ホースの状態
- ・ ミキサーの状態とハンチング状態
- ・ 点火プラグの緩み、損傷とプラグギャップ
- ・ タイミングベルトの緩み、損傷
- ・ エアエレメントの汚れ、詰まり
- ・ エンジンストップクリアランスの緩み
- ・ エンジンルーム換気ファンの作動

(2) 電装品

- ・ ハイテンションコード・コードプラグの亀裂、劣化
- ・ 配線、カプラ類の緩み、がた、損傷
- ・ スタータモータ類の作動状態
- ・ ファンモータ類のがた、異音、損傷
- ・ 漏電遮断器の作動確認（内蔵）
- ・ 漏電遮断器の取付確認（外付・内蔵が無い場合）
- ・ アース端子接続確認

(3) オイル・燃料ガス

- ・ オイルフィルターの汚れ、詰まり
- ・ エンジン本体よりのオイル漏れ
- ・ ゼログバナとダイヤフラム本体のガス漏れ
- ・ ガスホース・強化ゴムホースの亀裂、劣化、ガス漏れ
- ・ 電磁弁の作動状態

(4) 冷却水

- ・ 冷却水ポンプの作動状態と水漏れ
- ・ ラジエータキャップ取付部の水漏れ
- ・ 冷却水系ホースの亀裂、緩み、劣化
- ・ クーラントの液位状態、および、濃度確認
- ・ 排ガス熱交換器、および内部よりの水漏れ

(5)冷媒

- ・コンプレッサ本体よりの冷媒、オイル漏れ、異音
- ・フレキパイプと他の配管よりのオイル漏れ、異音
- ・冷媒配管接続部よりの冷媒漏れ
- ・コンプレッサベルト類の緩み、亀裂、劣化

(6)総合

- ・室外熱交換器フィンの汚れ、詰まり
- ・室内機と室外機通信確認
- ・室外機、内機運転異常音
- ・室外機異動振動
- ・可燃物との隔離
- ・定期点検リセット確認
- ・ドレンフィルター充填石の洗浄・補充、および、確認

(7)運転データ

- ・吐出温度
- ・吸入温度
- ・電流
- ・外機
- ・エンジン運転時間

上記点検項目でそぐわない項目については甲、乙協議の上、決定するものとする。